

令和6年度 一般社団法人 全国児童発達支援協議会
第31回 中四国・九州ブロック職員研修会 鹿児島大会開催要項

1. 目的

令和6年4月に報酬改定が行なわれ、制度上さまざまな変化がありました。また、児童発達支援センターが一元化され、地域づくりや地域の中での事業所の療育の質の向上など、センターの役割がより明確化されました。しかし、我々がこどもと家族に向き合うべきことは何ら変わるものではありません。

こども施策の中での障害児施策、発達支援の保障、我々が持つ専門性の発揮と提供等、私たちの役割は、これまで以上に特別な支援を必要としている子どもたちのために重要となります。そして、こどもを大きな枠で捉えると、特別な支援を必要としているこどもも、そうではないといわれているこどもも家庭や施設・事業所において、「育ち」の中で緊急事態が起きているのではないかと考えます。

まさに今、現在進行中の取り組みを皆様と共有し、我々が果たすべき役割について考え、共に学ぶ機会といたします。

2. テーマ

「こどもの育ちの原点に戻る」
～『愛着』から見えてくるもの～

3. 日時

令和6年（2024年）11月15日（金）～11月16日（土）

4. 場所

鹿児島サンロイヤルホテル
〒890-8581 鹿児島市与次郎 1-8-10 TEL：099-253-2020

5. 主催

全国児童発達支援協議会 中四国・九州ブロック
(第31回研修会運営担当:社会福祉法人落穂会 こどもサポートセンターあさひが丘)

6. 後援

鹿児島県知的障害者福祉協会 その他、調整中

7. 研修方法

当日対面参加のみ

8. 申し込み

参加申し込み 9月27日(金) 〆切

※演題発表の申し込み 8月26日(月) 〆切(詳細は別紙参照)

9. 申し込み方法

下記、申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/eMriv1CQjyPMTaFJ7>



10. 内容

第1日目 11月15日(金)

時間	内容
9:00~11:30	社会福祉法人落穂会児童発達支援センター見学(定員あり) *定員に達し次第、お断りすることがあります。
12:00	会場・受付開始
12:50~13:10	<開会式>
13:10~14:10	<行政説明> こども家庭庁 支援局 障害児支援課
14:10~14:20	休憩
14:20~15:50	<基調講演>オンライン講演 「愛着障害と発達障害の理解」 和歌山大学 教育学部教授 臨床発達心理士スーパーバイザー 米澤 好史 氏
15:50~16:00	休憩
16:00~17:30	<実践報告会> 「愛着障害児に対する支援の実践」 [アドバイザー] <オンラインでの参加> 和歌山大学 教育学部教授 臨床発達心理士スーパーバイザー 米澤 好史 氏 [コーディネーター] 社会福祉法人鹿児島福祉会 児童デイサービスセンターおひさま 管理者 田中 広訓 氏 [実践報告者]

	社会福祉法人善き牧者会 愛の聖母園（児童養護施設） 職業指導員 有水 徹 氏 社会福祉法人千草会 千草寮（母子生活支援施設） 主任母子支援員 川原 みゆき 氏 社会福祉法人落穂会 こどもサポートセンターあさひが丘（児童発達支援センター） 支援課長 水流 理詩 氏
18：00～20：00	<情報交換会>

第2日目 11月16日（土）

時間	内容
8：45	会場・受付開始
9：15～10：15	<演題発表> （10分間の口述発表と10分間の質疑応答） 座長 一般社団法人わ・Wa・わ 理事長 岸 良至 氏
10：15～10：25	休憩
10：25～11：25	<演題発表> （10分間の口述発表と10分間の質疑応答） 座長 一般社団法人わ・Wa・わ 理事長 岸 良至 氏
11：25～11：45	CDSからのお知らせ
11：45～11：55	閉会式

11. 定員：150名（先着順）

12. 研修会参加費

CDS加盟施設 5,000円、CDS非加盟施設 10,000円

13. 情報交換会参加費

1人につき 8,800円

14. 問い合わせ

ご不明な点などございましたら、下記までご連絡ください。

<事務局>
 社会福祉法人落穂会 こどもサポートセンターあさひが丘（児童発達支援センター）
 〒891-1201 鹿児島市岡之原町 955 番地
 TEL : 099-213-9956 FAX : 099-213-9957
 担当者 : 水流理詩（つるさとし）、濱田二美子（はまだふみこ）
 Mail : cs@asahigaokagakuen.jp

<会場案内>



演題募集のお知らせ

研修会2日目に、各施設からの演題発表を予定しています。演題はそれぞれの地域性に合わせた各事業所の具体的な取り組みや子ども達に対する実践報告などを募集します。今回の研修が発達支援を必要とする子ども達へ、より良い支援を提供できるよう協議する場、または職員の研鑽の場になればと思いますので奮ってご応募ください。応募者多数の場合は選考させていただきます事をご了承ください。

また今回は現地開催のみとなっておりますので、発表される方は現地会場へ来て頂き、パワーポイントにて口述発表して頂きます。発表に関しては、動画配信は行いませんが、個人情報のお取り扱いには十分お気をつけください。事例を出される場合は、必ず本人、もしくはご家族の了承を得てください。また発表までに同意書の提出もお願いいたします。

1. 申込方法 発表希望者は、下記の申込書に必要事項を記入の上、E-mailでご返送ください。

① 申込先 申込締め切り	E-mail : cs@asahigaokagakuen.jp (水流理詩、濱田二美子) 令和6年8月26日(月)
-----------------	--

※まずは、演題発表の申し込みをして頂き、決定は8月30日(金)までにE-mailにてお知らせいたします。その後、A4サイズにて抄録を作成して頂きます。抄録提出締め切りは、9月末を予定しています。

<演題発表申込書>

申込者名		
所属施設名		
連絡先	電話 ()	FAX ()
	E-mail アドレス ()	
演題名		
発表主旨		
提出時点での個人情報使用の承諾 (済 ・ 未)		
※個人情報の承諾状況に関して、上記 () 内に○を記入してください。		